

■ 機械ロボット工学コースの学習・教育到達目標（JABEE）【2019-2025年度版】

(A) 多面的考察力の修得

人文社会科学的な視点も含めて、地球のおよび地域的の両面でものごとを考えることができる
自らのキャリアデザインを描くことができる

[具体的達成目標]

- ・一般教養教育の人と社会に関する科目を履修して、幅広い教養と柔軟な発想力を身につける
- ・一般教養教育の地域連携科目を履修して、地域社会のおよび学際領域的な思考力を身につける
- ・一般教養教育の地域連携科目などを通して、キャリアデザインを描く力を高める

(B) 工学基礎力の修得

数学や物理学等の自然科学に関する基礎知識を持ち、論理的に考え、工学的課題に応用できる
情報技術に関する知識を獲得し、活用できる
実験・解析に関する知識を獲得し、活用できる

[具体的達成目標]

- ・理工学部共通科目を履修して、数学、物理の基礎力と応用力を身につける
- ・理工学部共通科目および創造工学科共通科目の情報科目を履修して、情報リテラシー、実験やデータ解析の方法、情報収集や分析の手法を身につける
- ・創造工学科共通科目の専門基礎科目を履修して、多彩な工学の基礎知識を身につける

(C) 工学専門知識の修得

機械工学とロボティクスに関する専門知識を駆使して、工学システムにおける課題を解決できる
エネルギー・環境、ものづくり、ロボットに関する技術的課題に挑むことができる

[具体的達成目標]

- ・コース科目の基盤科目群を履修して、機械工学およびロボティクス分野の専門知識と応用能力を身につける
- ・コース科目の応用科目群を履修して、エネルギー利用、設計・生産工程、ロボット技術の応用能力を身につける

(D) デザイン能力の修得

創造性を発揮しつつ、機械システムを設計、製作、評価できる
様々な与条件のもとに課題を認識、整理し、作業を計画的に進め、結果をまとめることができる

[具体的達成目標]

- ・コース科目の実践科目群を履修して、機械部品やシステムを設計、製作する力および唯一解のない設計課題を解決する力を身につける

(E) コミュニケーション能力の修得

日本語および英語により情報収集や意見交換を行い、意思疎通ができる
他者と協調してチームで共同作業ができる

[具体的達成目標]

- ・一般教養教育の外国語科目、技術英語、技術コミュニケーションを履修して日本語と英語による読む、書く、聴く、話す力を高める
- ・機械ロボット工学設計法、卒業研究を通して、グループワークにおける協調性やリーダーシップ力を向上させ、さらに成果発表を通して、ロジカルシンキングやプレゼンテーションの能力を身につける

(F) 技術者倫理の修得

技術者としての幅広い役割を理解して、責任ある行動ができる

[具体的達成目標]

- ・工学技術者倫理、知的財産所有権論、卒業研究を通して、技術者としての倫理観や社会的責任感ならびに安全や環境を考慮した実践的な設計基礎力を身につける

(G) マネージメント力の修得

工学的課題に自発的かつ継続的に取り組むことができる

[具体的達成目標]

- ・機械ロボット工学演習、卒業研究を履修して、計画的かつ主体的に課題に取り組む力を身に付ける

補足：学習・教育到達目標の達成度については、各目標の関連科目の成績および卒業要件単位の修得状況により評価する